

第22回APEC閣僚会議共同声明（骨子）

【世界経済】

●世界経済は回復軌道だが、危機は未終結。取り組むべき課題あり。変容する地域・世界の経済環境の中で、成長の質の再考、地域経済統合の強化が必要。

【ボゴール目標】

●ボゴール目標に向けた進展報告書を承認。首脳へ提出することを決定。

【地域経済統合】

●アジア太平洋自由貿易圏（FTAAP）を達成するためのあり得べき道筋について、首脳に報告。

●投資、サービス、基準・適合性評価・技術的規則、貿易円滑化、ビジネス環境の改善、知的財産権の強化、デジタル経済、環境物品・サービスにおける、貿易・投資の自由化・円滑化の様々な取組を歓迎。

（具体的な取組の例）

- 投資原則とその実践、投資円滑化、投資促進を柱とするAPEC投資戦略策定の承認及び投資に関する官民対話を承認。
- サプライチェーンのパフォーマンスに関し、時間・費用・不確実性の削減の観点で個々のエコノミーの状況を考慮しつつ、2015年までに10パーセント改善するとのAPEC全体の目標を達成するための行動計画の実施を約束。
- 認定事業者（AEO）制度に関し、事例集及び共同行動計画の策定を歓迎。
- 知的財産権の保護・執行強化への決意を再確認し、本年着手された人材育成及び特許審査協力にかかる取組の進展を歓迎。
- 環境物品・サービスの普及促進に関し、省エネ基準・表示制度等に係る調査結果や整合に向けた作業に留意し、環境技術・サービスに関する非関税措置に対処するための作業に優先的に取り組むよう指示。

【APEC首脳の成長戦略】

●APEC首脳の成長戦略を承認。首脳へ提出することを決定。

【人間の安全保障】

●食料安全保障、食の安全、緊急事態への備え、テロ対策・貿易の安全確保、腐敗対策・透明性、保健の確保といった分野の重要性を再確認、取組を歓迎。

【その他本年の成果】

●エネルギー安全保障、女性の社会進出、人材養成、観光、中小企業、水産業・海洋環境保護・水産資源管理、情報通信技術に関する取組を歓迎。

●経済・技術協力（エコテク）が、地域経済統合、APEC首脳の成長戦略、人間の安全保障を推進する上で重要な役割を果たし続けることを確認。

●政策支援ユニット（PSU）の活動期間の3年延長に合意。

●新規メンバー参加を引き続き検討。